



シルバーだより

No. 349
令和元年 11月1日
荒川シルバー大学
荒川区荒川 3-49-1
理事長 岡田芳子
TEL 3801-5740
FAX 3801-5691

— それも、これも —

朗読教室講師 池田 洋子

「自分の感受性くらい」などでお馴染みの詩人、茨木のり子さんの作品に、「汲む—Y.Y に—」という一編があります。紹介しますね。

『大人になるというのは／すれっからしになることだと／思いこんでいた少女の頃／立居振舞の美しい／発音の正確な／素敵な女の人と会いました／その人は私の背伸びを見すかしたように／なにげない話に言いました／初々しさが大切な／人に対しても世の中に対しても／人を人とも思わなくなったとき／墮落が始まるのね 墮ちてゆくのを／隠そうとしても 隠せなくなった人を何人も見ました／私はどきんとし／そして深く悟りました／大人になってもどきまぎしたっていいんだな／ぎこちない挨拶 醜く赤くなる／失語症 なめらかでないしぐさ／子供の悪態にさえ傷ついてしまう／頼りない生牡蠣のような感受性／それらを鍛える必要は少しもなかったのだな／年老いても咲きたての薔薇 柔らかく／外に向かってひらかれるのこそ難しい／あらゆる仕事／すべてのいい仕事の核には／震える弱いアンテナが隠されている きっと…／私もかつてのあの人と同じくらいの年になりました／たちかえり／今もときどきその意味を／ひっそり汲むことがあるのです』

この Y.Y さんという方は木下順二の「夕鶴」を長く演じた女優、山本安英さんです。茨木さんは、活字でない山本さんの唇を通して出た言葉に大変な衝撃を得たと…。



私はこの詩に出会い、ほっとしたものです。今のままの自分でもいいのだなど。心が痛む時、穏やかでいられない時などは、私にも震えるアンテナが隠されているかしらと思いつつ『年老いても咲きたての薔薇』のようでありたいと感じたものです。

年経て今、汲むということの意味、人の心を汲むことの意味をあらためて問うている自分がいます。感じ方の質にも変化が起きてくるものなんですね。「自然体であれ」「私は私…」と、時々ほっそりと自分を褒めたりご褒美をあげたりして此の先も、行きつ戻りつ、オロオロ・オドオドしながら歩いていきます。それもこれも、みんな愉しみ…。

★9月の合同講義では拙い朗読を聴いて頂き感謝申し上げます。ピアノの音色と会場の皆様の息づかいが感じられ朗読者冥利に尽きます。紙面をお借りしてお礼申し上げます。ありがとうございました。

生涯学習センターで行われている荒川囲碁同好会に参加し囲碁を楽しんでいた。廊下に通称「荒川のお化け煙突」の絵画が飾ってある。作者は尾身周三画伯。画伯は数日前に亡くなられ葬儀も終わったばかり。私と同じ町会の役員、仲良くしていたので、特別な思いで絵に見入っていた。

突然声をかけてきた人がいた。私が荒川シルバー大学へ入学を希望していると思ったようで、事務所に案内された。自分史教室に興味があったので、事務所へ伺うと田原室長さんがおられ、お話を聞いて頂いているうち、私が「91歳で今更勉強は」とひるんでいたところ、「何を言いますか、自分史教室には98歳、93歳と長寿の方がいます。他の教室にも90歳以上の方が熱心に学んでおられます」と勧められ入学した。

最初の授業では、野口先生のご指導のもといきなり、谷川俊太郎の「生きる」「二十億年の孤独」の詩を読んで、それぞれの「生きる」を20分で詩を書いて提出するように言われた。俳句等はやっていたのだが、私にはすぐには思うように出来なかった。皆様の作品は、達者な表現、内容も見事。私は生まれて間もなく戦争、敗戦、食糧難、進駐軍、復興、成長、バブルの崩壊、グローバル化、日本はどうなるか？と。自分史教室の学生数は19名。私は小学校も男子組で大学卒業まで一貫して男子校。教室には、なんと妙齢の令和夫人16名と高齢の男子3名。今の心配は、この環境に慣れるのか、ということ。今は戸惑っているが、授業の終わりには、「荒城の月」「船頭小唄」等全員で歌ったりして面白かった。

(自分史教室 小林 和夫)

《《 写真教室の感想 》》

写真教室助手 小野寺 淳二

写真教室の助手として、戸叶先生と共に月平均2回の授業があります。一回は教室で写真の魅力、楽しみ方などを学び、もう一回は東京近郊に出て四季折々の風景・花・スナップなど撮影実習を行います。アドバイスは、ピントのしっかりした写真を撮ること。状況を見て光と影を意識したり、これと思ったら視点を変え何枚も撮っておくことです。デジタルカメラで誰でも気軽にきれいに撮れる時代だからこそ、皆様とのコミュニケーションを大切にと心掛けています。



現場では、「こう撮ったら？」「カメラの位置を変えるだけでこんな写真が撮れるよ」など、その場で画面を見せ合って確認できるのがデジタルの強みであり、会話もはずみます。

撮った写真を次の教室で一人10枚程度スクリーン、又はプリントで披露し、先生の講評を受けますが、同じ場所へ行っても、これだけ視点が違う写真を見られるのは、学生も私も大いに勉強になります。

学園祭や写真展で自分達自慢の写真を多くの方に見てもらえる機会があるのも魅力です。この様に気心の知れた仲間と笑顔で接し、向上し合うことのできる写真教室の雰囲気は私は大好きです。

総合消費料金未納分訴訟最終通知書

管理番号 123

この度、貴方の未納されました総合消費料金について、契約会社及び、運営会社から、訴訟申し入れされたことを本状にて通知いたします。

・・・中略・・・

民事訴訟及び、裁判取り下げなどのご相談に関しましては当センターにて承っておりますので、下記窓口へお問い合わせください。

尚、個人情報保護の為、ご本人様からご連絡頂きますようお願い申し上げます。

民事訴訟管理センター

東京都千代田区霞が関3丁目・・・

消費者相談窓口 03-63・・・

受付時間 9:00～18:00（日・祝を除く）

皆様のご自宅に左記のようなはがきが届いていませんか？

これは、六月の合同講義でも話が出ました、**架空請求詐欺**のはがきです。

電話をかけると訴訟費用として80万～100万円を請求されます。

そんなお金はないと言うと、訴訟取り下げ費用として5万円を請求されるそうです。

(警察署で聞きました)

絶対に電話などせず、無視するか警察に届けて下さい。

被害が増加していますから、くれぐれも騙されないように気をつけましょう。(広報部)

🌟10月18日から20日までの3日間 令和初の学園祭が開催されました🌟

参加した教室の講師の方からのメッセージを順次掲載致します。

●今と昔の歴史散歩教室 加藤 純成

10月11日(金)学園祭の資料作成の日、教室代表の用意した模造紙に「ああだ、こうだ…」言いながら、班ごとに写真を貼ったり説明文を考えたりしていました。とても賑やかです。すると「あっ、Fさんが写ってる」。昨年11月秩父に向かう列車の中の座席に、Fさんが写っていました。実は、一週間前にお亡くなりになったのです。今年は一度も参加できませんでしたが、去年は元気に参加していたのでした。ご冥福を、お祈りします。

●パソコン教室 望月 利一

コラージュ。色々な画像を切り貼りして新しい作品を作り上げること。

教室では、短い期間ではありましたが、パソコンを使用してコラージュ作品創りに取り組みました。ワードを使った静止画も、コラージュにすると、とても変化のあるおもしろい作品に仕上がります。また、今年はパワーポイントを使用して、動きのある映像も作成しました。学園祭では、その学習の成果をご覧頂きました。来年はもっと進化した作品が見られるかもしれません。乞うご期待！

●頭の体操教室 水越 絹代

何げない日常の風景や出来事も、「あいうえお作文」にすると、作者の見た情景やその時の心情が、物語をもって、読んだ人の心に伝わってくるように思います。言葉の感覚も磨かれます。学生さん達は「難しい」「出来ない」と言いながらも、今年も多く傑作が生まれていました。体験コーナーは、楽しんで頂けましたか？3日間で280名の方の脳を活性化させて頂きました。来年もお楽しみに！

❀ 朗読教室 第8回 発表会のお知らせ ❀

今を生きて ～ 八雲と清張を読む ～

- ◎日 時 令和元年 11月 14日 (木)
午後 2時開演 (開場 午後 1時 30分)
- ◎会 場 サンパール荒川 3階小ホール
- ◎プログラム 詩「生きているということは」 (永 六輔作)
「おしどり」他 (小泉八雲作)
「証言」 (松本清張作)



お知らせ・荒川区交流都市フェア (にっぽり秋まつり) について

期日：11月 10日(日) 場所：日暮里駅前イベント広場

午後 1時よりシルバー大学フラダンス教室の方々が出演します。



11月の教室公開のお知らせ

11月は、各教室の授業をどなたでも見学できます。令和2年度の申込の参考にしてください。但し、日程・会場に変更のある場合がありますので、事前に事務局にお問い合わせの上、ご見学ください。 連絡先☎3801-5740

◆◆◆◆ 学 園 日 誌 (10月) ◆◆◆◆

- | | |
|------------------------------|-----------------------|
| 2日 常任理事会・役員会
(学園祭・親睦会の件等) | 15日 広報委員会 |
| 学園祭お茶席券販売締切日 | 18-20日 学園祭 ムーブ町屋 3・4F |
| 7日 都電ポスター貼り (有志)
7日～20日 | 20日 都電ポスター取り外し (有志) |
| | 31日 荒川区功労者表彰式 |
| | 31日 シルバーだより 349号作成 |

※ 事務局だより ※



1. 荒川区功労者表彰式について

この度岡田芳子理事長が「特別功労賞」を受賞、また推薦団体として推薦致しました布川春江さん、料理教室の立川禮子講師、折り紙・絵本教室の石崎恵子講師が「社会教育功労賞」を受賞、10月 31日 (木) 表彰式が行われました。おめでとうございます。

2. 学園祭の件

令和元年度の学園祭が無事終了致しました。過去最強級の台風 19号に見舞われた直後の学園祭となりましたが、3日間で約 1,500人の入場者をお迎え出来たことは嬉しい事です。ご協力を賜った区の皆様方、そして講師・役員・学生各々の熱意の集約した素晴らしい学園祭でした。

※令和 2年度の学園祭開催日は 10月 16・17・18日(金・土・日)です。
(事務所) T E L 03-3801-5740 F A X 03-3801-5691
(メールアドレス) arakawa-silver@tcn-catv.ne.jp 室長・田原